

# 平成 29 年度 自己点検・自己評価報告書(看護学科)

学校法人 順正学園

九州保健福祉大学総合医療専門学校

## 1. 学校の教育目標

本校は教育基本法及び学校教育法並びに保健師助産師看護師法の本旨に則り、高度な専門的知識・技能及び幅広い教養を兼備した優秀な看護師を養成し、地域の保健医療の発展、向上に寄与することを目的としています。

## 2. 平成 29 年度に定めた重点的に取り組むべき目標と結果報告

### 【 看護学科の目標 】

- ①入学定員充足率 100%を維持する。
- ②国家試験合格率 100%を目指す。
- ③実習状況や看護師国家試験を想定した講義を実践することにより、実習目標を達成し、全国模擬試験において全学生が偏差値 45 以上を目指す。
- ④教員は研修会等に積極的に参加し、講義、実習等における教育力向上を目指す。

### 【各目標に対する具体的な手立てと報告】

- ①入学定員充足率 100%を維持する。
  - 1)宮崎県内の高校及び実習施設に本校の特色を知っていただくため、事務室と連携し学校紹介に繋がる行事やイベント等に積極的に参加しPRする。
  - 2)実習施設と連携を密にし、実習施設及び卒業生より勤務状況等の情報を得るとともに必要に応じて卒後指導を実施し、本校の社会的評価や信頼度を高め受験生(実習施設の子弟など)の獲得に繋げる。  
→各種団体の行事、高校のイベント又は出前授業等に積極的に参加しPRしたこともあり、本年度も入学定員充足率 100%を維持した。卒業生への支援体制の更なる充実に努めた。
- ②国家試験合格率 100%を目指す。
  - 1)1年次から弱点強化を図り、学生個々の能力に応じた指導を徹底する。
  - 2)各学年の指導計画を立案し、段階的に知識を習得させる具体的な方法を示す。
  - 3)学生の学習意欲を高め、心身共に安定した状態で国家試験に臨むことができるよう支援する。  
→既卒生を含めて看護師国家試験合格率 100%を達成した。  
学年担任が主となり学年の指導案を立案し、本指導案に基づいて指導した。外部講師からも学生個々の学習到達度等の情報を得て指導に活かした。  
低学年から国家試験模擬試験を受験させるなど国家試験対策の開始時期を早めるとともに、国家試験対策の一環として基礎・専門分野の知識の定着に努めた。  
教員間で最新の学生情報を共有し、成績やメンタル面その他で特に注意が必要な学生にレスポンス良く対応するとともに、随時保護者と面談を行い学校と家庭が一致協力して国家試験対策を実施した。
- ③実習状況や看護師国家試験を想定した講義を実践することにより、実習目標を達成し、全国模擬試験において全学生が偏差値 45 以上を目指す。
  - 1)国家試験の出題傾向を押さえた講義、実習指導を実践する。
  - 2)看護技術の習得のため、指導内容、指導方法を精選していく。
  - 3)成績下位の学生支援を重点的に行い、ボトムアップする。

→国家試験模擬試験については、学校全体ではほぼ毎回全国で上位だったが、「全学生が偏差値 45 以上」は数回しか達成できなかった。

成績下位の学生に対し、試験後、個別指導を徹底しボトムアップに努めた。

④ 教員は研修会等に積極的に参加し、講義、実習等における教育力向上を目指す。

1) 学生の主体性、満足度、理解力を向上させるため、積極的に外部研修を受講し教育力の更なる向上を目指す。

→各教員が自発的かつ計画的に研修会やセミナーに参加し、終了後は復命書及び資料を回覧し、学科会で報告した。知識を共有することにより、看護学科全体の教育力向上に努めた。

### 3. 評価項目の達成状況及び取り組み目標や計画について

\* 自己評価点は以下のとおりである。

適切・・・4、 ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、 不適切・・・1

#### (1) 教育理念・目標

	評価項目	自己評価点
1	学校の理念・目標・育成人材像は定められているか	4
2	学校における職業教育その他の教育指導等の特色は定められているか	4
3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4
4	学校の理念・目標・育成人材像・特色将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4
5	各学科の教育目標、育成人材像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか	4

#### ① 課題

#### ② 今後の改善方法

#### ③ 特記事項、その他

建学の理念、教育目標が定められており、機会ある毎に建学の理念等を学生及び保護者に話している。学校ホームページ冒頭に建学の理念、理事長・校長挨拶、学校の特色及び中期計画を掲載してそれらの周知を図っている。また建学の理念を記した額を校内複数箇所に掲示している。

教育目標に従って設定した学年目標の達成状況を半期毎に評価し見直している。教育後援会(保護者対象)、臨地実習委員会(実習施設の指導者等)及び教員連絡会議(非常勤教員対象)等において、評価結果等を報告するなど情報発信に努めた。

#### (2) 学校運営

	評 価 項 目	自己評価点
1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
3	運営組織や意思決定機能は規則等において明確化されているか。有効に機能しているか	4
4	人事、給与に関する規定等は整備されているか	4
5	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
6	業界や地域社会等に関するコンプライアンス体制が整備されているか	4
7	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3
8	情報システム等による業務の効率化が図られているか	4

① 課題

② 今後の改善方法

今後、本校の情報公開のレベルを上げていく。学校関係者評価を実施し公開を目指す。

③ 特記事項、その他

毎年度、学校、学科及び事務部門で事業計画を策定し、事業報告を作成している。

各種規程及び意思決定システムは整備できている。学園内を網羅するグループウェアが整備されており、業務の効率化がなされている。

(3)教育活動

	評 価 項 目	自己評価点
1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方法等が策定されているか	4
2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実践されているか	4
5	関連分野の企業・関係施設等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3
6	関連分野における実践的な小公卿教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習)が体系的に位置づけられているか	4
7	授業評価の実施・評価体制はあるか	4
8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3
9	成績評価・単位評価、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4

12	関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保しているか	4
13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4
14	職員の能力開発のための研修等が行われているか	4

- ① 課題
- ② 今後の改善方法
- ③ 特記事項、その他

カリキュラムは卒業後の業務に役立つよう実践的に組まれている。実習施設の看護スタッフ等(実習指導者など)と学校と連携がとれている。教員が研修を受けることを重要目標として掲げている。

#### (4)学修成果

	評価項目	自己評価点
1	就職率の向上が図られているか	4
2	資格取得率の向上が図られているか	4
3	退学率の軽減が図られているか	3
4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
5	卒業生のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3

- ① 課題
- ② 今後の改善方法
- ③ 特記事項、その他

看護師資格の取得率は全国でもトップクラスであり、就職率は毎年 100%である。宮崎県内就職率は 6 割を超えた(61%)。卒業生の就職後の状況把握に努めているが、卒業後、長期間経過すると把握し難くなる。

#### (5)学生支援

	評価項目	自己評価点
1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
2	学生相談に関する体制整備されているか	4
3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3
4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
6	学生の生活環境への支援は行われているか	3
7	保護者と適切に連携しているか	4
8	卒業生への支援体制はあるか	4

9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
10	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4

- ① 課題
- ② 今後の改善方法
- ③ 特記事項、その他

全ての学生相談はチューター、学年担任、学科幹部または事務職員で複線的に対応し支援している。学業不振等の問題を抱えている学生に対しては、積極的に保護者を呼び三者面談を実施し最善の方法を話し合い、状況が改善するよう支援している。

#### (6)教育環境

	評価項目	自己評価点
1	施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
3	防災に対する体制は整備されているか	3

- ① 課題
- ② 今後の改善方法
- ③ 特記事項、その他

地震や津波災害等への対策を検討する。

実習施設とは良好な関係を築いており、申し分ない教育体制と考える。

#### (7)学生の受入れ募集

	評価項目	自己評価点
1	学生募集活動は適正に行われているか	4
2	学生募集活動において教育成果は正確に伝えられているか	4
3	学納金は妥当なものとなっているか	4

- ① 課題
- ② 今後の改善方法
- ③ 特記事項、その他

高校訪問時、高校教員に出身高校の生徒の学習状況等をお知らせするようにしている。

#### (8)財務

	評価項目	自己評価点
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
3	財務について会計監査が適正に行われているか	4
4	財務情報公開の体制整備は適正に行われているか	4

- ① 課題
- ② 今後の改善方法
- ③ 特記事項、その他

財務等の諸手続きは適正に執行されており、財務情報は学校法人順正学園のホームページで公開している。<http://junsei.ac.jp/edu/outline/ide>

(9)法令等の遵守

	評 価 項 目	自己評価点
1	法令、専修学校設置基準の遵守と適正な運営がなされているか	4
2	個人情報に関しその保護のための対策がとられているか	3
3	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3
4	自己評価を公開しているか	3

- ① 課題
- ② 今後の改善方法

従来から自己点検自己評価を実施してきたが、平成 29 年度分から学校独自の点検・報告に、「学校評価における学校評価ガイドライン(平成 25 年 3 月文科省生涯学習政策局)」に準拠した評価項目を付け加え、評価したものを公開する。

- ③ 特記事項、その他

(10)社会貢献・地域貢献

	評 価 項 目	自己評価点
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
2	学生のボランティア活動を奨励しているか	4
3	地域に関する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	3

- ① 課題
- ② 今後の改善方法
- ③ 特記事項、その他

宮崎 JATEC(医師向け救命救急講習会)、家政士検定等に学校施設を貸与した。実習施設を中心にボランティアの要請に積極的に対応している。